

be 動詞

要 点 の ま と め

基本例文

- I **am** a student. 私は生徒です。
- Ken and Mary **are** friends. 健とメアリーは友達です。
- Our teacher **is** very kind. 私たちの先生はとても親切です。
- **Is this** your camera ?
— Yes, it **is**. / No, it **isn't** [is not]. これはあなたのカメラですか。
— はい, そうです. / いいえ, ちがいます。
- She **isn't** [is not] Ms. Smith. 彼女はスミス先生ではありません。

①～③に適する語を書きなさい。

1. be 動詞

① be 動詞…am, are, is

be 動詞は〈主語 + be 動詞 + 〉という語順で使われ、主語と be 動詞のあとに続く語(句)をイコールの関係にする働きがある。

・ I am Yuki. 私はユキです。
I am Yuki.



② 主語と be 動詞

be 動詞は主語によって、使いわける。

人称	単数		複数	
	主語	be 動詞	主語	be 動詞
1	I	①	we	④
2	you	②	you	⑤
3	she he it	③	they	⑥

例 I **am** Mariko.

私は真理子です。

例 You **are** kind.

あなたは親切です。

例 It **is** a ball.

それはボールです。

例 They **are** my brothers.

彼らは私の兄弟です。

③ 意味

(1) 「～です」

〈主語 + be 動詞 + ⑦ 〉〔形容詞〕の形のとき。

・ This is **my** bike. これは私の自転車です。
my bike is my bike.

・ Mr. Kimura is very **busy**. 木村先生はとても忙しいです。
Mr. Kimura is very busy is very busy.

(2) 「～にいる〔ある〕」

〈主語 + be 動詞 + ⑧ 〉を表す語(句)の形のとき。

・ Emi is **in** America. 絵美はアメリカに in America is in America.

確認しておこう!

場所を表す語(句)

- ・ here = 「ここに」
- ・ ⑩ = 「そこに」
- ・ over there = 「向こうに」
- ・ in ~ = 「～(の中)に」
- ・ at ~ = 「～に」
- ・ on ~ = 「～の上に」
- ・ under ~ = 「～の下に」
- ・ ⑪ ~ = 「～の近くに」
- ・ by ~ = 「～のそばに」

2. 疑問文・否定文

① 疑問文

be 動詞を **12** の前にだす。

答えるときは **be 動詞** を使う。

・ You are Tom. あなたはトムです。

Are you Tom? あなたはトムですか。

— Yes, **I am**. / No, **I'm** [I am] not.

はい、そうです。 / いいえ、ちがいます。

② 否定文

be 動詞のあとに **13** をおく。

・ He is in the library. 彼は図書館にいます。

He **isn't** [is not] in the library. 彼は図書館に **14**。

確認 しておこう!

短縮形

- ・ I am → I'm
- ・ you are → you're
- ・ we are → we're
- ・ they are → **15**
- ・ he is → he's
- ・ she is → she's
- ・ that is → **16**
- ・ it is → it's
- ・ are not → aren't
- ・ is not → isn't

3. There is(are) ~. の文

① 形

〈There is(are) + 名詞 + 場所を表す語(句).〉

be 動詞のあとにくる名詞が主語になる。

be 動詞は、名詞が単数なら **is** を使い、複数なら **are** を使う。

・ There **17** a pen on the desk.
単数
机の上にペンがあります。

・ There **18** two pens on the desk.
複数
机の上に2本のペンがあります。

確認 しておこう!

There is a cat on the bed. と My cat is on the bed. のちがい
There is(are) ~. の文は**不特定のもの**が主語のときに使う。人名や「~の…」など**特定のもの**が主語のときには、〈主語 + be 動詞 ~.〉の文の形でなければならない。

② 意味

「…に~が **19** [ある]。』

③ 疑問文・否定文

(1) 疑問文

be 動詞を there の前にだす。

答えるときは 〈 **20** + be 動詞 〉 を使う。

・ There is a book in the bag. かばんの中に本があります。

Is there a book in the bag? かばんの中に本がありますか。

— Yes, **there is**. / No, **there isn't** [is not].

はい、あります。 / いいえ、 **21**。

(2) 否定文

22 のあとに **not** をおく。

・ There are many cars on the street.

通りに多くの車があります。

There **aren't** [are not] many cars on the street. 通りに多くの車はありません。

よく出る書きかえ

There is a library in this city. = This city has a library.

「この市には図書館があります。」という文を「この市は図書館を **23**。」と考え、There is(are) ~. の文を一般動詞 **have** を使った文に書きかえる問題がよく出る!

練習問題

1 be 動詞

 ●
 学習日

 月
 日

〈be 動詞の使い方〉

1 次の _____ に適する語を, am, is, are から選んで書きなさい。

☞ 要 点 の 表 の 1

- (1) That boy _____ my brother.
 □(2) You _____ very kind.
 □(3) I _____ Kenta.
 □(4) Our teacher _____ Mr. Tanaka.
 □(5) My sister and I _____ at home.

2 次の英文に合う日本語を完成させなさい。

☞ 要 点 の 表 の 1

- (1) I'm from Australia.
 私は[_____]。
 □(2) You are my good friend.
 あなたは[_____]。
 □(3) This picture is beautiful.
 この絵は[_____]。

〈be 動詞の疑問文・否定文〉

3 次の英文を()内の指示に従って書きかえなさい。

☞ 要 点 の 表 の 2

- (1) Ms. White is an English teacher. (①疑問文に書きかえ, ② yes で答える)
 ① _____
 ② _____
 □(2) Nancy and Mike are in the park now. (①疑問文に書きかえ, ② no で答える)
 ① _____
 ② _____
 □(3) I'm a good tennis player. (否定文に)

 □(4) Those are old pictures. (下線部をたずねる疑問文に)

〈There is[are] ~. の文〉

4 次の日本語に合う英文になるように, _____ に適する語を書きなさい。

☞ 要 点 の 表 の 3


- (1) 机の下にかばんがあります。
 There _____ a bag under the desk.
 □(2) この部屋には2台のコンピュータがあります。
 There _____ two computers in this room.
 □(3) 公園にたくさんの子供たちがいますか。—— はい, います。
 _____ many children in the park?
 —— Yes, _____.
 □(4) あなたの家の近くに駅はありますか。—— いいえ, ありません。
 _____ a station near your house?
 —— No, _____.
 □(5) テーブルの上に絵はたくさんありません。
 _____ many pictures on the table.

《文の書きかえ》

5 次の各組の文がほぼ同じ内容になるように、 ____ に適する語を書きなさい。

□(1) { My father teaches math.
My father _____ a math _____ .

□(2) { Ken and John play baseball very well.
Ken and John _____ very good baseball _____ .

 □(3) { This library has many useful books.
_____ many useful books _____ this library.

《語順整序》

6 次の日本語に合う英文になるように、 ()内の語(句)を並べかえなさい。

□(1) 私は今、あなたの家の近くにいます。
(am / your / I / near) house now.
_____ house now.

□(2) あなたはトムのお兄さんですか。
(Tom's / you / brother / are / ?)

□(3) 美紀と健はこの学校の新生です。
(are / students / at / Miki and Ken / new) this school.
_____ this school.

□(4) この映画は有名ではありません。
(isn't / famous / movie / this / .)

□(5) 小さな犬が木の下にいます。
(a / under / dog / is / the / there / small) tree.
_____ tree.

《英作文》

7 次の日本語を英語にしなさい。

□(1) 私は名古屋出身です。

□(2) これらの本はあなたのですか。

□(3) あの机の上にペンが1本あります。

□(4) 私たちの家に十分な食べ物がありません。

入試にこう出る！

be 動詞は、一般動詞といっしょに問題に出ることが多い。この2つのちがいを理解しているかどうかを試されるのだ。たとえば…

次の対話文の □ に入る最も適切な英語を次のア～エのうちから選び、その記号を書きなさい。(岩手県)

A : _____ your brother like movies ?
B : Yes. He often watches American movies on TV.

ア Is イ Are ウ Does エ Do
ㇿ : ㇿ景